

「原子力災害時の避難者受け入れマニュアル（計画）の策定調査」ご協力をお願い

▽調査主体 関西学院大学 災害復興制度研究所

ご公務お忙しいところ、お手を煩わせることとなりますがご容赦ください。

関西学院大学災害復興制度研究所では、科学研究費助成事業「原発立地地域等における中長期的避難・受け入れ計画の構築に向けた研究」を進めており、その一環として原子力災害時に避難者を受け入れる避難先自治体の受け入れマニュアル（計画）について調査することになりました。

東日本大震災に伴う福島第一原発事故の教訓から国は深層防護の考え方を採り入れ、原子炉等の設置や運営に関する規制を強化しましたが、原発周辺に居住する住民の安全に関しては自治体に委ね、原発から概ね半径30km圏内にある自治体（避難元市町村）には住民避難計画を作成することが求められています。一方で避難者を受け入れる自治体（避難先市町村）に対して、国は「原子力災害発生時における避難者の受け入れに係る指針」（平成28年3月23日）を作成し、受け入れマニュアル（計画）の策定を求めています。

住民避難計画等は原発事故から住民を守る「最後の砦」といわれており、当研究所は、原子力災害時に住民の安全を確実にできるような避難計画及び受け入れマニュアル（計画）の策定に寄与できる研究・制度提言を考えております。

御用繁多とは存じますが、調査の趣旨をお汲み取りいただき、アンケートへのご協力をお願いする次第です。

別紙の調査票に平成31年1月1日現在でお答えいただき、同封の封筒に入れてご返送お願い申し上げます。また、研究所のHP (<http://www.fukkou.net/>) にこの調査票をアップロードしておりますので、ダウンロードしたファイルにご記入され、下記メールアドレス宛にご送付いただいても結構です。

なお、調査票の回収、集計については、株式会社サーベイリサーチセンター (<https://www.surece.co.jp/>) に委託しております。

【連絡先】

〒662 - 8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1 - 155

関西学院大学災害復興制度研究所

主任研究員／教授 野呂雅之

e-mail: koba_m@surece.co.jp

電話：(0798) 54 - 6996 FAX (0798) 54 - 6997